一般社団法人日本女性医学学会 平成26年度(平成25年9月1日~平成26年8月31日) 事業報告

1. 会員動向

全会員数:2,380 名(平成 27 年 8 月 31 日現在)/前年比+340 名

2. 学術集会・ワークショップの開催

·第29回日本女性医学学会学術集会

会期:平成26年11月1日(土)・2日(日)

会場:都市センターホテル(東京都千代田区)

会長:久保田 俊郎(東京医科歯科大学大学院 生殖機能協関学 教授)

・第20回日本女性医学学会ワークショップ

会期:平成27年2月28日(土)

会場:宇都宮東武ホテルグランデ

実行委員長:望月 善子(獨協医科大学医学部産科婦人科 教授)

3. 学会誌刊行(編集委員会)

- •22 巻 1 号(Vol.22、No.1) 発刊 : 平成 26 年 11 月
- •22 巻 2 号(Vol.22、No.2) 発刊 : 平成 27 年 5 月
- •22 巻増刊号(Vol.22、suppl.) 発刊 : 平成 26 年 10 月/第 29 回学術集会抄録号

4. ニューズレター発行(編集委員会)

•Vol.20 No.1(平成 26 年 9 月)、Vol.20 No.2(平成 27 年 1 月)、Vol.20 No.3(平成 26 年 4 月)発行

5. 学会ホームページ(渉外広報委員会)

・各種学会事業についての情報更新、女性医学に関する情報掲載(文献アーカイブ等)

6. 学会賞、学会奨励賞、優秀演題賞の選考、学会指定プログラム(学術研修委員会)

- ·平成 27 年度学会賞: 苛原 稔(徳島大学大学院医歯薬学研究部産科婦人科学分野 教授)
- •平成27年度学会奨励賞:
 - <基礎研究部門>太田 邦明(那須赤十字病院産婦人科)
 - <臨床研究部門>松下 宏(愛知医科大学産婦人科)
 - <看護部門>受賞者なし
- ・平成26年度優秀演題賞:第29回日本女性医学学会学術集会一般演題より選考。

善方 裕美 (横浜市立大学産婦人科)

成味 恵 (山形大学医学部産科婦人科)

北島 百合子(長崎大学医学部産科婦人科学教室)

・学会指定プログラム:第29回学術集会時に開催

7. JMWH Bayer Grant(学術研修委員会)

寺内 公一 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科女性健康医学講座)

南 彰(静岡県立大学薬学部生化学教室)

平野 茉来 (東京大学医学部附属女性診療科・産科)

8. 学術調査研究事業(調査研究委員会)

・「女性の生活習慣と健康に関する疫学研究:全国ナースを対象にした大規模コホート研究; Japan Nurses' Health Study」(群馬大学医学部保健学科医療基礎学との共同研究)の継続

- 1) JNHS 追跡調査(2, 4, 6 年後調査票の送付)
- 2)調査対象者全員への JNHS ニュースレター送付
- 3) INHS 関連委員会(運営委員会、疾病評価合同委員会など)の開催

9. 認定制度事業(専門資格認定委員会)

- •平成27年度認定審查試験実施(平成27年7月19日)申請者43名中38名合格。
- •認定審查試験結果分析
- ・来年度認定審査試験ならびに更新に向けての準備
- ・平成27年度更新対象者へ更新告知

10. 専門医制度事業(専門医制度委員会)

- ・女性ヘルスケア専門医の研修項目検討。
- 専門医制度規則・細則等の規則類検討。
- ・日本産科婦人科学会総合型専攻医指導施設(328 施設)の指導責任者に対し、女性ヘルスケア暫定指導医就任を依頼。7月31日現在305施設から就任の了承を得た。
- ・日本医学会への加盟申請をし、日本専門医機構の未承認診療領域連絡協議会へ入会申請。

11. ガイドブック関連事業(女性医療推進委員会)

・女性医学ガイドブック思春期・性成熟期編の内容・執筆者検討、発刊準備。平成28年4月発行予定。

12. HRT ガイドライン関連事業(女性医療推進委員会)

・2017年 HRT ガイドライン改訂に向けての準備。項目立て CQ 記載方法等検討。

13. 医療保険改定(女性医療推進委員会)

・医療保険改定にむけて準備

14. その他

- ・世界メノポーズデーに伴うイベントの実施(平成 26 年 10 月 18 日~10 月 24 日)
- ・役員および査読者に対して COI 調査実施。
- ・日本産科婦人科学会より、女性ヘルスケアが産科婦人科サブスペシャリティーの 4 本目の柱として認められる。